

情報公開文書

課題名 : 人工呼吸管理を要した重症敗血症における臨床的特徴
研究期間 : 倫理委員会承認日～2020年12月31日

1. 研究の対象

2018年1月から2019年9月の期間に当院のICUに入院し、敗血症性ショックにて人工呼吸管理となり理学療法への依頼があった方

2. 研究目的・方法

敗血症は感染症によって心臓や肺、腎臓などの生命の維持に欠かすことのできない複数の重要な臓器のはたらきが著しく低下した状態（多臓器不全）です。敗血症における敗血症性多臓器不全は発症頻度が高く、特に人工呼吸管理に至った症例は経過不良とされています。本研究の目的は、当院にて敗血症を契機に人工呼吸管理となり、理学療法への依頼があった症例の臨床的特徴と訓練効果を調査します。

この研究では、対象患者さんの診療録から診療内容および理学療法について調査を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢・性別などの基本情報、入院期間、救命救急センターへの入院日数、リハビリテーション評価、人工呼吸器使用日数、病状およびその経過、歩行機能、リハビリテーション経過など

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
住所：浜松市中区富塚町328番地 浜松医療センター
電話番号：053-453-7111（代表）
研究責任者：リハビリテーション技術科 理学療法士 宮澤佑治